



## SII URL Print Agent for Android™ and iOS アプリケーションプログラマーズガイド

Rev.01

### [対象製品]

RP-G10シリーズ

RP-F10シリーズ

RP-E10シリーズ

MP-B30シリーズ

MP-B20シリーズ

MP-A40シリーズ

セイコーインスツル株式会社

Rev.01

2020年 6月

©セイコーインスツル株式会社 2020

無断転載を禁じます。

Android™は、Google LLC.の商標です。

Bluetooth® は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

JavaScript®は、米国およびその他の国における、Oracleの商標または登録商標です。

IOS(iOS)は、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。

iPad®, iPad Air®, iPad mini™、iPhone®, iPod®は米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

App Store<sup>SM</sup>はApple Inc.のサービスマークです。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

本書の内容は、断りなく変更することがあります。

本書及び本書に記載された製品の利用によって発生した  
損害及びその回復に要する費用に対し、当社は一切の責任を負いかねます。

本書を第三者に無断で頒布することを禁じます。

---

# はじめに

---

本書は、セイコーインスツル株式会社（以降：SII）が提供する「SII URL Print Agent」について説明します。

## 対象製品

---

本書の対象製品について以下に記載します。

### iOS

プリンター	インターフェイス
RP-F10シリーズ	Bluetooth
	TCP/IP
RP-E10シリーズ*1	TCP/IP
MP-B30シリーズ	Bluetooth
	TCP/IP
MP-B20シリーズ	Bluetooth
MP-A40シリーズ	Bluetooth
	TCP/IP

\*1: SII URL Print Agent でサポートするプリンターのファームウェアバージョンは、Ver. 1.11 以降です。

## Android

プリンター	インターフェイス
RP-G10シリーズ	USB
RP-F10シリーズ	USB
	Bluetooth
	TCP/IP
RP-E10シリーズ*1	USB
	TCP/IP
MP-B30シリーズ	USB
	Bluetooth
	TCP/IP
MP-B20シリーズ	USB
	Bluetooth
MP-A40シリーズ	USB
	Bluetooth
	TCP/IP

\*1: SII URL Print Agent でサポートするプリンターのファームウェアバージョンは、Ver. 1.11 以降です。

## 用語一覧

本書で使用する用語について以下の通りに定義します。

用語	内容
技術説明書	下記の技術説明書 ・RP-F10/G10シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・RP-E10シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-B30シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-B20シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-A40シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書
プリンターコマンド	「技術説明書」に記載されている、プリンターを制御するための命令。

# 本書の表記

---

本書の表記について説明します。

## 記号

本書で使用されている記号について以下に記載します。

### 注意

- ◆ 注意事項や制限事項を記載しています。

### 参考

- 補足説明や関連事項を記載しています。

<b>1章</b>	<b>概要</b>	<b>1-1</b>
1.1	ダウンロード .....	1-2
1.2	動作環境 .....	1-2
1.2.1	iOS・Android共通 .....	1-2
	対象製品 .....	1-2
	インターフェイス .....	1-2
1.2.2	iOS .....	1-2
	Web ブラウザー/アプリケーション .....	1-2
	デバイス .....	1-2
	バージョン .....	1-3
1.2.3	Android .....	1-3
	Web ブラウザー .....	1-3
	バージョン .....	1-3
1.3	プリンターの設定 .....	1-4
<b>2章</b>	<b>システムの構築</b>	<b>2-1</b>
2.1	構築手順 .....	2-1
2.2	接続方法 .....	2-2
<b>3章</b>	<b>アプリケーションの開発</b>	<b>3-1</b>
3.1	処理イメージ .....	3-1
3.2	URLスキーム .....	3-2
	構文 .....	3-2
	パラメーター .....	3-2
	エラー時の処理 .....	3-4
	例 .....	3-4
3.3	ステータスコード一覧 .....	3-5
<b>4章</b>	<b>サンプルプログラム</b>	<b>4-1</b>
4.1	画面構成 .....	4-1
4.2	操作手順 .....	4-2
4.2.1	iOS・Android共通 .....	4-2
	HTML サンプル .....	4-2
4.2.2	iOS .....	4-2
	FileMaker Go サンプル .....	4-2
<b>5章</b>	<b>エラーハンドリング</b>	<b>5-1</b>
5.1	Webアプリケーションのエラーハンドリング .....	5-2
5.1.1	SII URL Print Agentからのエラー通知 .....	5-2
5.1.2	ユーザーアプリケーションからのエラー通知 .....	5-3
5.2	FileMaker Goのエラーハンドリング .....	5-4
5.2.1	SII URL Print Agentからのエラー通知 .....	5-4
5.2.2	ユーザーアプリケーションからのエラー通知 .....	5-5

---

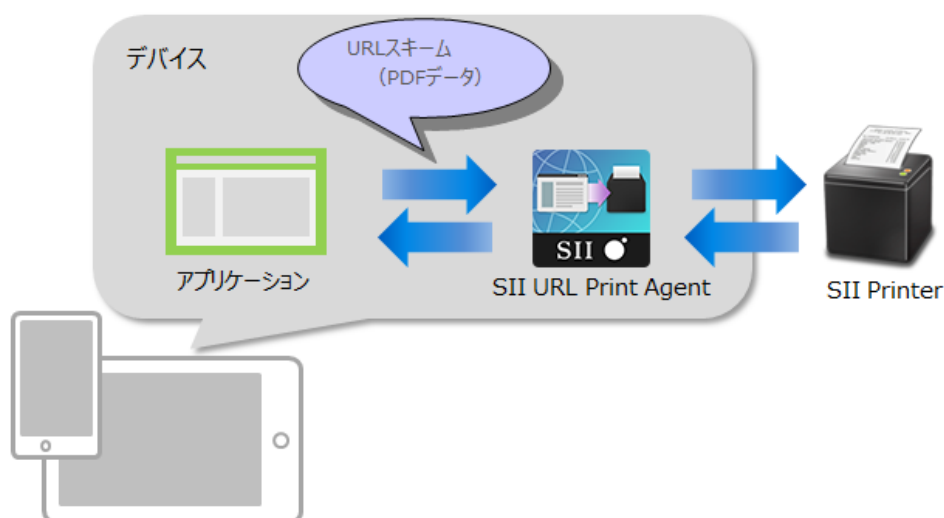
# 1章 概要

---

SII URL Print Agent(以降:本ソフトウェア)は、URLスキームが連携可能なアプリケーションからSII製プリンターに印刷データを中継するネイティブアプリケーションです。

本ソフトウェアを利用すると、WebアプリケーションやFileMaker GoなどからSII製プリンターで印刷するシステムの開発ができます。

本ソフトウェアが定義するクエリを、URLスキームで呼び出してください。



## 参考

- URLスキームが連携可能なアプリケーションでシステム開発をする場合、開発環境によってURLスキームの文字数の上限などの開発条件が異なる場合がありますので、実機にて事前に十分確認してください。

## 1.1 ダウンロード

---

iOSの場合：

本ソフトウェアは、App Storeにて「SII URL Print Agent」を検索し、ダウンロードしてください。

App Storeからアップデート通知が届いた際は、アップデート内容を確認し、通知に従ってアップデートを実施してください。

Androidの場合：

本ソフトウェアは、Google Playにて「SII URL Print Agent」を検索し、ダウンロードしてください。

Google Playからアップデート通知が届いた際は、アップデート内容を確認し、通知に従ってアップデートを実施してください。

## 1.2 動作環境

---

本ソフトウェアが対応する動作環境を以下に示します。

### 1.2.1 iOS・Android 共通

#### 対象製品

- SII製プリンター。「はじめに-対象製品」を参照してください。

#### インターフェイス

- 各SII製プリンターがサポートするインターフェイス

### 1.2.2 iOS

#### Web ブラウザー/アプリケーション

- Safari
- FileMaker Go

#### デバイス

##### 1) iPhone モデル名

- iPhone XR
- iPhone XS
- iPhone XS Max
- iPhone X
- iPhone 8
- iPhone 8 Plus
- iPhone 7
- iPhone 7 Plus
- iPhone SE
- iPhone 6s



- iPhone 6s Plus

## 2) iPad モデル名

- iPad (6th generation)
- iPad Pro 12.9-inch (2nd generation)
- iPad Pro 10.5-inch
- iPad (5th generation)
- iPad Pro 9.7-inch
- iPad Pro 12.9-inch (1st generation)
- iPad mini 4

## 3) iPod モデル名

- iPod touch (6th generation)

### バージョン

- iOS 11.0–11.4
- iOS 12.0–12.4
- iOS 13.0–13.3
- iPadOS 13.1–13.3

## 1.2.3 Android

### Web ブラウザー

- Chrome

### バージョン

- Android 5.0 (API21)
- Android 5.1 (API22)
- Android 6.0 (API23)
- Android 7.0 (API24)
- Android 7.1 (API25)
- Android 8.0 (API26)
- Android 8.1 (API27)
- Android 9.0 (API28)
- Android 10.0 (API29)

## 1.3 プリンターの設定

本ソフトウェア利用時には、プリンターのメモリスイッチが以下の[値]に設定されます。  
メモリスイッチの詳細については、「はじめに - 対象製品」に記載のSII製プリンター用「技術説明書」を参照してください。

### • RP-F10、RP-G10、RP-E10シリーズ

MS	機能	値
1-3	マークモード選択*1 (Mark Mode)	1 : 有効*2 0 : 無効*3
5-2	イニシャライズ完了応答選択 (Init. Response)	0 : 有効
5-3	エラー時データ破棄選択 (Error Through)	0 : 有効
5-4	出力バッファフル時データ破棄選択 (Response Data Discarding)	1 : 無効
5-6	紙セット後の初期化動作選択*1 (Paper Set Handle)	01 : イニシャルカット*4
5-7		
13-3	リアルタイムコマンド選択*5 (Realtime Command)	1 : 有効

\*1: RP-E10 シリーズのみサポートします。

\*2: URL スキームの **CutFeed** の設定値を [mark] に指定すると「有効」となります。

\*3: URL スキームの **CutFeed** で設定値を [yes] または [no] に指定すると「無効」となります。

\*4: URL スキームの **CutFeed** の設定値を [mark] に指定した場合のみ、「イニシャルカット」となります。

\*5: RP-E10 シリーズはプリンターコマンド「リアルタイムコマンドの有効・無効」を [有効] で実行します。

### • MP-B30、MP-A40シリーズ

MS	機能	値
1-2	マークモード選択 (Mark Mode)	1 : 無効*1 0 : 有効*2
1-6	エラー時データ破棄選択 (Error Through)	0 : 有効
1-8	出力バッファフル時データ破棄選択 (Response Data Discarding)	1 : 無効
2-1	紙セット後の初期化動作選択 (Paper Set Handle)	0 : 頭出し*3
2-2	リアルタイムコマンド選択 (Realtime Command)	0 : 有効
9-2	イニシャライズ完了応答選択 (Init. Response)	0 : 有効

\*1: URL スキームの **CutFeed** の設定値を [yes] または [no] に指定すると「無効」となります。

\*2: URL スキームの **CutFeed** の設定値を [mark] に指定すると「有効」となります。

\*3: URL スキームの **CutFeed** の設定値を [mark] に指定した場合のみ、「頭出し」となります。

- MP-B20シリーズ

MS	機能	値
3-2	イニシャライズ完了応答選択 (Init. Response)	0 : 有効
3-3	リアルタイムコマンド選択 (Realtime Command)	0 : 有効
3-4	エラー時データ破棄選択 (Error Through)	0 : 有効
3-5	出力バッファフル時データ破棄選択 (Response Data Discarding)	1 : 無効

---

## 2章 システムの構築

---

本章では本ソフトウェアを利用したシステムの構築手順について説明します。

### 2.1 構築手順

---

#### 1) 準備

SII製プリンター、及びデバイスを準備してください。

#### 2) インストールと設定

デバイスに本ソフトウェアをインストールし、デバイスとSII製プリンターを接続してください。

本ソフトウェアのダウンロードについては、「1.1 ダウンロード」を参照してください。

デバイスとSII製プリンターの接続方法については、「2.2 接続方法」を参照してください。

#### 3) ユーザーアプリケーションの設定

デバイスでユーザーアプリケーションを使用できるように設定してください。

ユーザーアプリケーションの開発については、「3章 アプリケーションの開発」を参照してください。

#### 4) 動作テスト

ユーザーアプリケーションを操作し、SII製プリンターでテスト印刷ができます。

サンプルプログラムを使用して動作テストができます。サンプルプログラムについては、「4章 サンプルプログラム」を参照してください。

### 注意

◆ 本ソフトウェアが正しく動作するために以下の点を守ってください。

- メモリには余裕を持たせてください。
- 強制終了はしないでください。

## 2.2 接続方法

---

デバイスとSII製プリンターの接続方法について説明します。

- 1) デバイスと SII 製プリンターの Bluetooth 接続設定を ON にしてください。  
SII 製プリンターの Bluetooth 接続設定については、各プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 2) 本ソフトウェアを起動してください。  
本ソフトウェアのダウンロードについては、「1.1 ダウンロード」を参照してください。
- 3) SII 製プリンターを選択してください。  
[プリンター選択]下をタップして、リストから接続するプリンターを選択してください。

### 注意

- ◆ AndroidにおけるUSBへのアクセスの許可は30秒以内に行ってください。30秒を経過しても許可しない場合はエラーになります。

### 参考

- AndroidをUSB接続で利用する場合で、デバイスに複数のUSB機器が接続されている環境では、プリンターの電源を入れなおすたびにプリンターの再選択が必要になる場合があります。
- MP-B30及びMP-A40をSimple APモードで利用する場合、プリンターの電源を入れなおすたびにデバイスからのWi-Fiの再接続が必要になる場合があります。

## 3章 アプリケーションの開発

本章では本ソフトウェアを利用したシステムで使用するユーザーアプリケーションの開発に必要な情報について説明します。

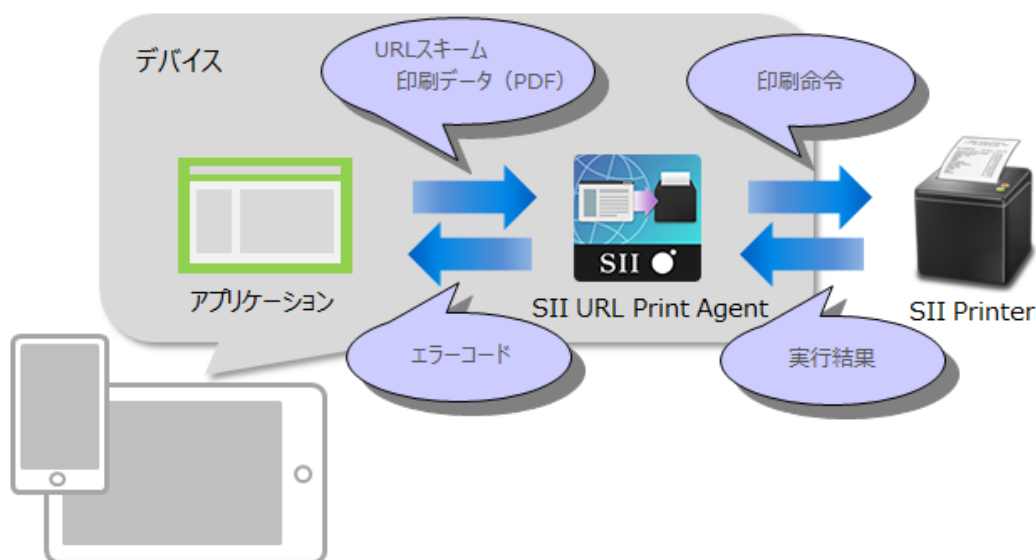
### 3.1 処理イメージ

ユーザーアプリケーションは、URLスキームで本ソフトウェアを呼び出し、クエリを使って印刷データを送ります。

印刷データを受け取った本ソフトウェアは、SII製プリンターに印刷命令を送信します。

SII製プリンターは、本ソフトウェアに印刷の実行結果を返します。

印刷の実行結果がエラーの場合、本ソフトウェアは受け取ったステータスに応じたエラーメッセージを表示します。



#### 参考

- エラーメッセージの表示先は、システム要件に合わせてユーザーアプリケーションか本ソフトウェアのどちらかを選択できます。詳細は、「5章 エラーハンドリング」を参照してください。

## 3.2 URLスキーム

URLスキームの指定方法について説明します。

### 構文

[scheme]://[host]/[action]?[action parameters]

### パラメーター

*scheme*

URLスキーム名

本ソフトウェアを呼び出します。  
"siiprintagent"を指定してください。

*version*

バージョン

URLスキームのフォーマットのバージョンを指定します。  
"1.0"を指定してください。

*action*

識別名

本ソフトウェアで実行する処理の識別名です。  
"print"を指定してください。

*action parameters*

動作パラメーター

終了時に呼び出すURLスキーム、及び印刷データとそのオプションパラメーターなどを指定してください。  
指定形式："query1=value1,query=value2,..."

クエリ	機能	説明		
		入力条件	設定値	既定値
CallbackSuccess	正常終了した場合に表示するURL	省略可能	URL エンコード形式 (RFC3986)	—
CallbackFail	エラーが発生した場合に表示するURL	省略可能	URL エンコード形式 (RFC3986)	—
BtKeepConnect	Bluetooth接続維持選択 <sup>*1</sup>	必須	always/online/no	always
Format	データ種類設定	必須	・PDFファイル: pdf	—
Data	データタイプ設定	必須	データ種類: pdf ・Base64データフォーマット ・データサイズ iOS: 750 KB程度 (PDFサイズ: 500 KB <sup>*2</sup> ) Android: 200 KB程度 (PDFサイズ: 150 KB <sup>*2</sup> ) ・印刷時における紙送り方向の最大長さ: 500 mm	—
Timeout	本ソフトウェアの動作タイムアウト時間(ms)設定	省略可能	10000 ~ 300000	15000

クエリ	機能	説明		
		入力条件	設定値	既定値
ErrorDialog	本ソフトウェアによるエラー通知設定	省略可能	yes/no	yes
SelectOnError	通信エラー時のプリンター再設定	省略可能	yes/no	no
Drawer	ドロワ駆動設定	省略可能	yes/no	no
CutType	カッター設定	省略可能	full/partial/off	partial
CutFeed	カット時フィード選択	省略可能	yes/no/mark <sup>*3</sup>	yes
PaperWidth	用紙幅選択 <sup>*4</sup>	省略可能	58/80/100/105/112	プリンター最大用紙幅
FitToWidth <sup>*5</sup>	PaperWidthで指定した印字領域に合わせてPDFを拡大縮小	省略可能	yes/no	no
Rotation	印刷方向指定	省略可能	0/90/180/270	0
Dither	PDFディザリング選択 <sup>*1</sup>	省略可能	yes/no	no

\*1: iOSのみサポートします。Androidは無視します。

\*2: Base64変換前のデータサイズの目安です。

\*3: [mark]はRP-E10、MP-B30、MP-A40シリーズのみサポートします。

\*4: 印刷するSII製プリンターの印字領域に合わせて用紙幅選択の設定値を指定してください。

印字領域については、各SII製プリンターの取扱説明書を参照してください。

\*5: 印刷時における紙送り方向の最大長さ(500mm)を超えた印刷データが指定された場合の動作は以下の通りです。

・[yes]の場合はエラーを通知します。

・[no]の場合はエラーとならず、最大長さまで印刷します。

## 注意

- ◆ URLスキームでの印刷は、印刷の終了を待ってから次のURLスキームを呼び出してください。実行結果を待たずに次のURLスキームを呼び出すと、そのURLスキームでの印刷は無視されます。
- ◆ 使用したクエリの設定値を変更して次の印刷を行う場合は、紙無しエラーなどのプリンターエラーが発生しないようにしてください。

## 参考

- ・再印刷が必要な場合は、URLスキームを再度呼び出してください。
- ・印刷データは、印刷するSII製プリンターの印字領域に合わせて作成してください。印字領域については、各SII製プリンターの取扱説明書を参照してください。印字領域に合わせて印刷データを作成しない場合は、FitToWidthクエリを使用してください。
- ・印刷データは、Base64変換したPDFデータを使用します。



## エラー時の処理

本ソフトウェアが返す印刷の実行結果を説明します。

エラーメッセージを本ソフトウェアで表示する場合は、印刷命令の**ErrorDialog**クエリに[yes]を指定してください。

エラーメッセージをユーザーアプリケーションで表示する場合は、印刷命令の**CallbackFail**クエリにアプリケーションパスを指定し、ユーザーアプリケーション側で**Code**クエリと**Message**クエリの受け取り処理をしてください。

クエリ	機能	説明		
		入力条件	設置値	既定値
<b>Code</b>	ステータスコード	-	「3.3 ステータスコード一覧」を参照してください。	-
<b>Message</b>	エラーメッセージ	-	エラーメッセージ(内部コード <sup>*1</sup> )	-

\*1: 弊社でのエラーの解析には内部コードが必要です。

**Code** クエリを利用したエラー発生時の対処方法については、「3.3 ステータスコード一覧」を参照してください。

### 例

エラー発生時、ユーザーアプリケーションでエラーを通知する場合の例です。

ユーザーアプリケーションがステータスコード「-30」と、エラーメッセージ「タイムアウトになりました。(内部コード)」を通知します。

%%には、サーバーのIPアドレスが入ります。

[http://%%/page.html?code=-30&message= タイムアウトになりました。\(内部コード\)](http://%%/page.html?code=-30&message=タイムアウトになりました。(内部コード))

## 3.3 ステータスコード一覧

主なステータスコードは以下の通りです。

Code	要因	対処方法/状態
-10	プリンターとの通信ができません。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ プリンターの電源が入っているか、通信状態を確認してください。</li><li>・ BluetoothまたはWi-Fiで通信する場合、Bluetooth、またはWi-Fiが「ON」になっているか確認してください。</li><li>・ Bluetoothの場合、他のデバイスとプリンターが「接続」の状態になっている場合は、他のデバイスとの接続を解除してください。</li></ul>
-20	権限が取得できていません。	本ソフトウェアに対して必要な権限を与えてください。通信時に権限が求められる場合は、そのときに権限を与えてください。
-30	タイムアウトになりました。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ プリンターの電源が入っているか、通信状態を確認してください。</li><li>・ タイムアウト時間を調整してください。</li></ul>
-40	プリンターからの応答がありません。	プリンターがエラーを起こしている場合は、エラーの原因を取り除いて、プリンターの電源を入れ直してください。そうでない場合は、プリンターの電源を入れ直して、再度印刷を行ってください。
-50	印刷がキャンセルされました。	ユーザーにより印刷がキャンセルされました。
-60	URLスキームによる要求の形式が正しくありません。	URLスキームによる要求の形式が正しいか確認してください。
-70	印刷データが壊れています。	壊れていない印刷データを指定してください。 Androidで本エラーが起きた場合は、本ソフトウェアを終了してから再度印刷を行ってください。
-80	印刷データの紙送り方向の長さが長すぎます。	印刷データの紙送り方向の長さを適切な長さに調整してください。
-90	プリンターが選択されていません。	プリンターを選択してから印刷してください。
-200	システムの異常によるエラーです。	不要なアプリケーションを終了してから再度印刷を試みてください。
-210	不明なエラーが発生しました。	不明なエラーです。

# 4章 サンプルプログラム

本章では本ソフトウェアが提供するアプリケーションのサンプルプログラムについて説明します。

## 4.1 画面構成

サンプルプログラムの画面について説明します。



項目	説明
パス指定ボックス	印刷するPDFファイルの相対パスを表示します。
印刷ボタン	パス指定ボックスに表示されたPDFファイルを印刷します。

## 4.2 操作手順

---

サンプルプログラムの操作手順を説明します。

### 4.2.1 iOS・Android 共通

#### HTML サンプル

- 1) デバイスに本ソフトウェアをインストールし、デバイスと SII 製プリンターを接続してください。  
本ソフトウェアのダウンロードについては、「1.1 ダウンロード」を参照してください。  
デバイスと SII 製プリンターの接続方法については、「2.2 接続方法」を参照してください。
- 2) Sample.zip を解凍してください。
- 3) 解凍したフォルダ内の Sample.html と SamplePDF.pdf をサーバー上の同じフォルダに配置してください。

#### 参考

- 印刷したいPDFファイルをサーバー上のSample.htmlと同じフォルダに配置し、パス指定ボックスに相対パスを入力してから[PDF Print]をタップすると、配置したPDFが印刷できます。

- 4) デバイスの Web ブラウザーを起動し、Sample.html にアクセスしてください。
- 5) [PDF Print] ボタンをタップしてください。

### 4.2.2 iOS

#### FileMaker Go サンプル

- 1) デバイスに本ソフトウェアをインストールし、デバイスと SII 製プリンターを接続してください。  
本ソフトウェアのダウンロードについては、「1.1 ダウンロード」を参照してください。  
デバイスと SII 製プリンターの接続方法については、「2.2 接続方法」を参照してください。
- 2) Sample.zip を解凍してください。
- 3) Sample.fmp12 を FileMaker Go で開いてください。
- 4) [PDF Print] ボタンをタップしてください。

---

## 5章 エラーハンドリング

---

本章ではエラーハンドリングについて説明します。

## 5.1 Webアプリケーションのエラーハンドリング

### 5.1.1 SII URL Print Agent からのエラー通知

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="utf-8" />

<script>
var pdfData = "";

function getPDFFromWebServer(path) {
    return new Promise(resolve => {
        let xhr = new XMLHttpRequest();
        xhr.responseType = 'blob';
        xhr.open("GET", path, true);
        xhr.onreadystatechange = function () {
            if (xhr.readyState === 4) {
                if (xhr.status === 200) {
                    let reader = new FileReader();
                    reader.onload = function() {
                        let index = reader.result.indexOf(',') + 1;
                        pdfData = reader.result.slice(index);
                        resolve();
                    }
                    if (xhr.response) {
                        reader.readAsDataURL(xhr.response);
                    }
                } else if (xhr.status === 0){
                    alert('error while getting pdf');
                }
            }
        }
        xhr.send(null);
    });
}

async function printData() {
    await getPDFFromWebServer('./Sample.pdf');

    let thisPage = window.location.href;
    let url = 'siiprintagent://1.0/print?' +
        'CallbackSuccess=' + encodeURIComponent(thisPage) + '&' +
        'CallbackFail=' + encodeURIComponent(thisPage) + '&' +
        'Format=' + 'pdf' + '&' +
        'Data=' + encodeURIComponent(pdfData) + '&' +
        'ErrorDialog=' + 'yes' + '&' +
        'SelectOnError=' + 'no';
    location.href = url;
}

</script>
</head>

<body>
<button class="button" onclick="printData()">PDF Print</button>
</body>
</html>
```

// WebサーバーからPDFファイルを取得

// Webサーバーへの要求を生成

// Webサーバーへの要求を送信した後に状態が変化した際の処理

// 接続が完了している場合

// 内容が取得できた場合

// Base64 フォーマットで読み込み

// 不要な部分を削除

// 読み込み処理終了により同期

// Webサーバーに要求を送信

// 印刷

// PDFファイルの読み込み

// スキームの指定

// 印刷成功時に呼び出すURL

// 印刷失敗時に呼び出すURL

// データフォーマット ('pdf' 固定)

// PDF データ(Base64 エンコード済み)

// エラー時のエラーダイアログ表示

// エラー時のプリンター選択ダイアログ表示

// SII URL Print Agent の起動

## 5.1.2 ユーザーアプリケーションからのエラー通知

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="utf-8" />

<script>
var pdfData = "";

function getPDFFromWebServer(path) {
    return new Promise(resolve => {
        let xhr = new XMLHttpRequest();
        xhr.responseType = 'blob';
        xhr.open("GET", path, true);
        xhr.onreadystatechange = function () {
            if (xhr.readyState === 4) {
                if (xhr.status === 200) {
                    let reader = new FileReader();
                    reader.onload = function() {
                        let index = reader.result.indexOf(',') + 1;
                        pdfData = reader.result.slice(index);
                        resolve();
                    }
                    if (xhr.response) {
                        reader.readAsDataURL(xhr.response);
                    }
                } else if (xhr.status === 0){
                    alert('error while getting pdf');
                }
            }
        }
        xhr.send(null);
    });
}

async function printData() {
    await getPDFFromWebServer('./Sample.pdf');

    let thisPage = window.location.href;
    let url = 'siiprintagent://1.0/print?' +
        'CallbackSuccess=' + encodeURIComponent(thisPage) + '&' +
        'CallbackFail=' + encodeURIComponent(thisPage) + '&' +
        'Format=' + 'pdf' + '&' +
        'Data=' + encodeURIComponent(pdfData) + '&' +
        'ErrorDialog=' + 'no' + '&' +
        'SelectOnError=' + 'no';
    location.href = url;
}

function load() {
    let query = location.search;
    let code = query.match(/Code=([^&#]*)/);
    let message = query.match(/Message=([^&#]*)/);
    if (code) {
        alert(`Error.¥n¥nCode = ${decodeURIComponent(code[1])}¥nMessage = ${decodeURIComponent(message[1])}`);
    }
}

window.onload = load;

</script>
</head>

<body>
    <button class="button" onclick="printData()">PDF Print</button>
</body>
</html>
```

// WebサーバーからPDFファイルを取得

// Webサーバーへの要求を生成

// Webサーバーへの要求を送信した後に状態が変化した際の処理

// 接続が完了している場合

// 内容が取得できた場合

// Base64 フォーマットで読み込み

// 不要な部分を削除

// 読み込み処理終了により同期

// Webサーバーに要求を送信

// 印刷

// PDFファイルの読み込み

// スキームの指定

// 印刷成功時に呼び出すURL

// 印刷失敗時に呼び出すURL

// データフォーマット ('pdf' 固定)

// PDF データ(Base64 エンコード済み)

// エラー時のエラーダイアログ表示

// エラー時のプリンター選択ダイアログ表示

// SII URL Print Agent の起動

// クエリの取得

// クエリ内の 'Code' の取得

// クエリ内の 'Message' の取得

// クエリに 'Code' が指定されていた場合

// ページ読み込み時に load 関数を呼び出す

## 5.2 FileMaker Goのエラーハンドリング

### 5.2.1 SII URL Print Agent からのエラー通知

# scheme	scheme://version/action
変数を設定 [ \$scheme ; 値: "siiprintagent://10/print?" ]	
# CallbackSuccess	印刷成功時に呼び出すURL
変数を設定 [ \$CallbackSuccess ; 値: "fmp://\$/PrintSample.fmp12" ]	
# CallbackFail	印刷失敗時に呼び出すURL
変数を設定 [ \$CallbackFail ; 値: "fmp://\$/PrintSample.fmp12" ]	
# Format	データフォーマット
変数を設定 [ \$Format ; 値: "pdf" ]	
# Data	印刷データ
変数を設定 [ \$Data ; 値: Base64Encode ( PrintSample:object ) ]	
# Error Dialog	エラー時のダイアログ表示
変数を設定 [ \$ErrorDialog ; 値: "yes" ]	
# SelectOnError	エラー時のプリンター選択ダイアログ表示
変数を設定 [ \$SelectOnError ; 値: "no" ]	
# Send print data	
URL を開く [ ダイアログあり: オフ ; \$Scheme &	
"CallbackSuccess=" & GetAsURLEncoded ( \$CallbackSuccess ) &	
"CallbackFail=" & GetAsURLEncoded ( \$CallbackFail ) &	
"Format=" & \$Format &	
"Data=" & GetAsURLEncoded ( \$Data ) &	
"ErrorDialog=" & \$ErrorDialog &	
"SelectOnError=" & \$SelectOnError	



## 5.2.2 ユーザーアプリケーションからのエラー通知

# scheme	scheme://version/action
変数を設定 [ \$scheme ; 値: "siiprintagent://10/print?" ]	
# CallbackSuccess	印刷成功時に呼び出すURL
変数を設定 [ \$CallbackSuccess ; 値: "fmp://\$/PrintSample.fmp12" ]	
# CallbackFail	印刷失敗時に呼び出すURL
変数を設定 [ \$CallbackFail ; 値: "fmp://\$/PrintSample.fmp12?script=Callback" ]	
# Format	データフォーマット
変数を設定 [ \$Format ; 値: "pdf" ]	
# Data	印刷データ
変数を設定 [ \$Data ; 値: Base64Encode ( PrintSample:object ) ]	
# Error Dialog	エラー時のダイアログ表示
変数を設定 [ \$ErrorDialog ; 値: "no" ]	
# SelectOnError	エラー時のプリンター選択ダイアログ表示
変数を設定 [ \$SelectOnError ; 値: "no" ]	
# Send print data	
URL を開く [ ダイアログあり: オフ ; \$Scheme &	
"CallbackSuccess="	& GetAsURLEncoded ( \$CallbackSuccess ) &
"CallbackFail="	& GetAsURLEncoded ( \$CallbackFail ) &
"Format="	& \$Format &
"Data="	& GetAsURLEncoded ( \$Data ) &
"ErrorDialog="	& \$ErrorDialog &
"SelectOnError="	& \$SelectOnError



## セイコーインスツル株式会社

プリントシステム事業部

千葉県千葉市美浜区中瀬1-8 〒261-8507

電話番号：043-211-1212（直通） ファクシミリ：043-211-8037

ホームページ：<https://www.sii-ps.com>

大阪営業所

大阪府大阪市北区豊崎3-2-1 淀川5番館 〒531-0072

電話番号：06-7711-0858（直通） ファクシミリ：06-7711-0856

◎本書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。

---